（別紙様式4）

平成29年6月30日

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地
高崎ビューティモード専門学校	平成13年3月29日	鈴木芳文	〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-1 （電話）027-310-2220
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地
学校法人 中央総合学園	平成3年12月9日	理事長 中島慎太郎	〒370-0841 群馬県高崎市栄町13-1 （電話）027-324-8511

目的	美容師国家資格と「TONI&GUY」ヘアドレッシングディプロマを取得し、国際的に活躍できる美容師を養成する。

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
衛生	美容専門課程	国際美容師学科	平成23年文部科学大臣告示第166号	0

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	2010単位	750	0	0	0	1260

生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数
160人	67人	9人	8人	17人

学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日	成績評価	■成績表：　有 ■成績評価の基準・方法 期末における筆記試験を実施すると共に授業出席率、受講態度及び課題提出物等を総合的に判断し、評価する。
長期休み	■学年始：4月1日 ■夏　季：7月23日～8月20日 ■冬　季：12月16日～1月8日 ■学年末：3月31日	卒業・進級条件	所定の修業年限以上在学し、課程を修了したもの
生徒指導	■クラス担任制：　有 ■長期欠席者への指導等の対応 個人面談、三者面談	課外活動	■課外活動の種類 ボランティア・地域清掃 ■サークル活動：　有
就職等の状況	■主な就職先、業界等 美容サロン ■就職率※1　：　100 % ■卒業者に占める就職者の割合※2　：　100 % ■その他 （平成　28 年度卒業者に関する平成29年5月1日 時点の情報）	主な資格・検定等	社会人常識マナー検定 色彩検定・美容会計検定 美容師国家資格・HABIA HIQ TONI&GUYディプロマ
中途退学の現状	■中途退学者　2 名　■中退率　3.7 % 平成28年4月9日 在学者　54　名（平成28年4月9日　入学者を含む） 平成29年3月31日 在学者　52　名（平成29年3月31日　卒業者を含む） ■中途退学の主な理由 経済的理由による進路変更、他業種希望による進路変更 ■中退防止のための取組 早期カウンセリング		
ホームページ	URL: http://www.chuo.ac.jp/tbm/		

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。
①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（１年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。
（「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。）

※2「学校基本調査」の定義による。
全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。
「就職」とは給料，賃金，報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが，家事手伝い，臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

（教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針）

（美容専門課程国際美容師学科）平成29年度

（教育課程編成委員会等の全委員の名簿）

平成29年6月30日現在

名　前	所　　属
新井　克志	協同組合イーストジャパン・ヘアモード
須藤　準一	株式会社エレガンス
鈴木　芳文	高崎ビューティモード専門学校
倉賀野　正彦	高崎ビューティモード専門学校
櫻澤　哲文	高崎ビューティモード専門学校
森村　健	高崎ビューティモード専門学校

（開催日時）
第1回　平成29年7月31日　10:30～12:00
第2回　平成30年3月予定

2. 主な実習・演習等

（実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針）
卒業後に業務に対し速やかに対応できる実践能力を身につけるために、各企業と協定を締結し、実施するものである

科　目　名	科　目　概　要	連　携　企　業　等
職業実践	アシスタントで即必要なシャンプー技術・カラーリングに関する知識と技術を学ぶ	株式会社サロンドジュン
職業実践	美容業務の中で今後ますます必要とされるフォトシューティングの実践を体験として学ぶ	ボナ株式会社
職業実践	シャンプー及びヘッドマッサージの実践を学び、スキルアップを目指す	株式会社Lovehair

3. 教員の研修等

（教員の研修等の基本方針）
実務に関する知識・技術・技能の向上と指導力の向上を目指した研修を実施する。また、階層別研修やOJTによる組織的な人材育成の取組を支援するとともに、教員の学ぶ意欲や向上心を喚起する魅力ある研修を実施し、職員の自己啓発意欲を高める。

4. 学校関係者評価

（学校関係者評価委員会の全委員の名簿）

平成29年6月30日現在

名　前	所　　属
新井克志	協同組合イーストジャパン・ヘアモード
須藤準一	株式会社エレガンス
須藤和廣	日本健康美容協会
阪本美夏	高崎ビューティモード専門学校　卒業生
佐野さかえ	高崎ビューティモード専門学校　保護者

（学校関係者評価結果の公表方法）
URL: http://www.chuo.ac.jp/tbm/

5. 情報提供

（情報提供の方法）
URL: http://www.chuo.ac.jp/tbm/

授業科目等の概要

（美容専門課程国際美容師学科）平成29年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			関係法規・制度	法令とは何か…？　「社会生活において守るべき規範として、国家が制定したものである」美容に係わる法律と衛生行政を学ぶ	2後	30	1	○	△		○			○	
○			衛生管理	サロン施設と設備の法に基づく規則など基本知識と予防衛生・消毒法・衛生管理を学ぶ	1後・2通	90	3	○	△		○		○	○	
○			美容保健	毛髪・爪・皮膚科学および人体構造・機能をよく理解し、疾患予防など、保健に必要な手当てを施せるように学ぶ	1通・2通	120	4	○	△		○		○	○	
○			美容の物理・化学	物質の構造と色材などを学び、香粧品の原料をよく理解し、用途による電気機械の使用方法を学ぶ	1後・2通	90	3	○	△		○			○	
○			美容文化論	髪型・化粧・ファッションなど時代の移り変わりと共に、デザインの変遷を美容歴史の中で学ぶ	1通・2前	90	3	○		△	○		○		
○			美容技術理論	技術実習と並行して技術基礎、特殊技術からメイク・エステ等の美容技術の理論を化学的に学ぶ	1通・2通	120	4	○	△		○		○		
○			美容運営管理	美容に携わる管理全て（マーケティング・経営・労務・顧客）と接客法を学ぶ	1通	60	2	○	△		○		○		
○			美容実習	ワインディング・カット・オールウェーブセッティング・シャンプーなど美容全般の基礎技術を学ぶ	1通・2通	810	27	△		○	○		○		
	○		選択実習	各種発表の場を設け、学んだ知識・技術を総合的に駆使しながら、様々な手法で自己表現する技術を学ぶ	1前・2前	180	6			○	○		○		
	○		国家試験対策Ⅰ	美容師国家試験課題（ワインディング・カット・オールウェーブ）技術の質を高めると共に、美容師国家試験のシミュレーションを通じ、本番への気構えを学ぶ	2後	90	3	△		○	○	○	○		
	○		職業実践	社会のニーズに対応した、実践の美容技術や知識を学ぶ	1後・2前	30	1	△		○	○			○	○
	○		社会常識マナー	社会人として必要な社会常識やビジネスマナー、コミュニケーション能力を学び社会人常識マナー検定の取得を目指す	1前・2通	90	3	△	○		○		○		

授業科目等の概要

（美容専門課程国際美容師学科）平成29年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○		美容マネジメント	美容会計は、サロンの営業活動を記録、計算、整理する技術であり、サロンを前提としたお金の流れを基に仕訳、勘定記入を通じて一巡の流れを学ぶ	1後	30	1	△	○		○		○		
	○		Ｔ＆ＧⅠ（基礎）	ヘアスタイリストに必要なベーシック技術を学び「TONI&GUY」ディプロマの取得を目指す	1前・2前	60	2	△		○	○		○		
	○		Ｔ＆ＧⅡ（応用）	ヘアスタイリストに必要なベーシック技術を基にカラー理論やスタイルカットを学び、トップスタイリストを目指す	1後・2後	60	2	△		○	○		○		
		○	メイクⅠ（基礎）	メイクアップアーティストになる為に、基本となるメイク技術や知識を学ぶ	1前・2前	60	2	△		○	○		○		
		○	メイクⅡ（応用）	基礎的な知識と技術を土台に、特殊メイクやＴＰＯメイクなどの応用技術や知識を学ぶ	1後・2後	60	2	△		○	○		○		
		○	エステⅠ（基礎）	エステティックの正しい知識と理論の習得、技術を組み合わせ総合的な「おもてなし」を学ぶ	1前・2前	60		△		○	○		○		
		○	エステⅡ（応用）	基礎的な知識と技術を土台に、さらなるエステティックの応用技術を学ぶ	1後・2後	60	2	△		○	○		○		
		○	ネイルⅠ（基礎）	プロのネイリストとして必要な基礎的な技術・知識を学び、ベーシックなサロンワークに対応できるネイリストを目指す	1前・2前	60	2	△		○	○			○	
		○	ネイルⅡ（応用）	プロのネイリストとして必要な特殊な技術を学び、感性・想像力を養いオリジナル性の高い作品を作れるアーティストを目指す	1後・2後	60	2	△		○	○			○	
		○	着付Ⅰ（基礎）	着付けの基礎（種類・着物選びや帯結び）を学ぶとともに、日本の文化や産業などの時代背景も学ぶ	1前・2前	60	2	△		○	○			○	
		○	着付Ⅱ（応用）	着付けの基礎を基に、さらなるスキルアップを図るとともに、着装技術者資格取得を目指す	1後・2後	60	2	△		○	○			○	
		○	ヘアデザイン	アップスタイル技術の基礎を学び、様々なスタイルが作れるようになる事を目指す	1前・2前	30	1	△		○	○		○		

授業科目等の概要

（美容専門課程国際美容師学科）平成29年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
		○	色彩	色彩学全般（色の分類・配色基本・効果・カラーカード）を学び、色彩検定2・3級取得を目指す	1前・2前	30	1	△	○		○		○		
		○	デッサン	絵画・造形の基礎であるデッサンの基本を学ぶ。あらゆるデザインの基本となる表現力と構成力を演習により習得する	1前・2前	30	1	△	○					○	
		○	ＰＣ	今日職場においての文書処理や金銭管理などは、PCを使うようになってきている。最も普及しているMicrosoft Word・Excel・Power Point等の基本操作を学ぶ	1前・2前	30	1	△	○		○		○		
		○	英会話	美容業に携わる人の活躍する場所が日本ばかりではなく海外へとステージが広がり、幅広く対応できる外国語を学ぶ	1前・2前	30	1	△	○		○			○	
		○	ヘアケアマイスター	髪の毛だけでなく、パーマ・カラー・シャンプー剤など関連する知識も深く学び、ヘアケアマイスター資格のプライマリー取得を目指す	1後・2後	30	1	△	○		○		○		
		○	ウエディングプランナー	ブライダルプロデュースに関わる役割や結婚式を創り上げるためのノウハウを学び、ブライダルシーンを創造する能力を習得する	1後・2後	30	1	△	○		○		○		
合計				30科目	2010単位時間（ 67単位）										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件：最低67単位以上の履修が必須 履修方法：出席率・授業態度・テストの3項目を総合判断した5段階評価にてＣ以上の評価が必要	１学年の学期区分	2期
	１学期の授業期間	15週

（留意事項）

１　一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

２　企業等との連携については、実施要項の３（３）の要件に該当する授業科目について○を付すこと。